



記者発表資料	
平成 29 年 1 月 27 日	
担当課 (担当者)	政策企画課 (高橋、筒井)
電話 (内線)	20-3153 (2312)

関西情報発信拠点 名称とオープン日決定！

麒麟のまち圏域（鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、香美町、新温泉町）をPRする関西情報発信拠点の名称とオープン日が決定しました。この施設を拠点に、麒麟のまちの様々な魅力を発信し、交流人口の増加、地元産品の販路拡大、移住定住の促進を図ります。なお、本施設の開設に伴い、鳥取市関西情報発信拠点「ととりのまんま」（平成 26 年 12 月開設）は、本年 2 月 28 日をもって閉店となります。

1 名称・ロゴマーク

名称：「麒麟のまち」

ロゴマークは、「麒麟獅子が結ぶご縁」をデザインコンセプトに、施設デザインのキーカラー（朱色、金）と麒麟獅子をモチーフにしたデザインとなっています。



ロゴマーク

(施設概要)

- (1) 所在地：大阪市北区中之島 中之島フェスティバルタワー東棟地下1階
 - (2) 管理運営者：鳥取地域商社設立協議会※
 - (3) 営業時間：午前 11 時～午後 11 時（基本年中無休）
 - (4) 施設面積：132.9 m²
 - (5) 施設機能：情報案内コーナー、飲食コーナー、物販コーナー
 - (6) 施設整備費：約 4000 万円（本事業は国の交付金（地方創生推進交付金）を活用して取り組んでいます。）
- ※ 地元金融機関、経済団体、鳥取東部の 1 市 4 町等で組織する、農林水産物や加工品等の販路拡大機能を担う「地域商社」の設立に向けた推進母体。

2 オープン日

平成 29 年 4 月 10 日 (月) 正午

※当日は、オープンセレモニーを開催予定。
(詳細は後日発表します)



1 施設コンセプト：魅る。味わう。感じる。五感で伝える「麒麟のまち」魅力発信

※「魅る」は、「見る」こと「魅せる（演出する）」の2つの想いを込めた造語です。

2 施設の特徴

単なるモノを売るだけの施設ではなく、その背景にある麒麟のまちの美しい自然・多彩な文化・食の魅力を伝え“麒麟のまちファン”を獲得するための新しい拠点です。ここを拠点に様々なマーケティング活動を展開し、①交流人口の増加、②地元産品の販路拡大、③移住定住の促進を図ります。

魅る

清浄で品格のある「麒麟のまち」の世界観を演出

因州和紙、地元陶器、杉材を使用した内装と麒麟獅子をイメージさせる配色で麒麟のまちの世界観を演出。

味わう

麒麟のまちの食材を使用した、絶品・健康メニューを提供

昼は、栄養管理士による栄養バランスを考えた体に優しい健康ランチメニュー。夜は、地酒と一品料理を楽しむ日本酒バルスタイルで、麒麟のまちの優れた食材をPR。

感じる

麒麟のまちの魅力を映像で体感

サンドアートによる麒麟のまちの紹介映像及び麒麟獅子舞のVR映像を視聴できるシステムを完備し、麒麟のまちの様々な魅力をPR。

☆年間を通じ、本施設を会場に①観光商談会、②地元産品商談会、③移住定住相談会等の各種イベントを開催します。また、オリジナルアプリを開発・運営し、都会での効果的なマーケティング活動を展開します。

